

AXIS Camera Station S1216 Tower Mk II Recording Server

購入後すぐに利用可能な録画サーバー

強力なコンポーネントを搭載し、高いパフォーマンスと強力なアプリケーションや機能をサポートする、安全で拡張性の高い録画サーバーです。システムの設定やメンテナンスに役立つソフトウェアやツール。直感的なインストールウィザードを含むAXIS Recorder Toolbox、16台のデバイス用ライセンスを含むAXIS Camera Station Proなど。Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) により、すべての暗号化キーと証明書を安全に保存できます。加えて、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > 柔軟性の高いストレージオプション
- > 8 TBのストレージ
- > 16のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



AXIS Camera Station S1216 Tower Mk II Recording Server

ライセンス

ハードウェアに紐づけされた16の
AXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンス
と10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加
のライセンス (別売) を使用してアップグレードできま
す。

システムの拡張性

登録可能ドア64枚、ビデオチャンネル32チャンネル
(録画ビットレート最大256 Mbit/秒)
ストレージの概算については、AXIS Site Designerを
確認してください。
AXIS S30またはAXIS S40 Recorder Seriesを使用する場
合、デバイスを追加して拡張可能。
アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対
応。
AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声
ストリームに対応可能。
試験済み:
10台のライブビューWindows® クライアント
2台のWindows® クライアントが重負荷の再生または
スクラビング操作を実行

ハードウェア

プロセッサ

Intel® Core™ Ultra 5 Processor 235

メモリー

16 GB (2x8 GB)

ストレージ

コールドスワップ可能なエンタープライズクラス
SATA HDD、7,200 rpm。
HDDスロット総数:2
空きHDDスロット:1
一体型ストレージ: 8 TB (1x 8 TB)

オペレーティングシステムドライブ

256GB SSD

RAID

工場出荷時のRAIDレベル:未設定
サポートされているRAIDレベル:0、1

グラフィックスカード

Intel® Graphics

電源

360 W Platinum
(100~240 V AC)、5 A、50/60 Hz

消費電力

標準: 80 W (272.9 BTU/h)
最大:100 W (341.2 BTU/h)

コネクター

フロント側:

ユニバーサルオーディオジャック x 1

USB 2.0 x 2

USB 3.2 gen 2x2 USB-C x 1

USB 3.2 gen 2x1 x 1

リア側:

DisplayPort™ x 3

USB 3.2 gen 2x1 USB-C x 1

USB 3.2 gen 1x1 x 3

USB 2.0 x 2

1 GbE RJ45 x 1

電源コネクター x 1

ビデオ

ビデオストリーミング

ライブビュー¹:

30 fpsで1ストリーム x 4K

30 fpsで4分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 1080p²

30 fpsで9分割 x 720p

15 fpsで16分割 x 450p

15 fpsで25分割 x 450p

15 fpsで36分割 x 360p

最大2台の4Kモニターの組み合わせに対応。

再生:

高速再生はビデオの性能に影響を与える場合があります。

再生解像度は録画解像度と同じで、モニターの解像度
に合わせて調整されません。

認証

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

CNS 15936、EN 55035、EN 55032 Class B、
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、
FCC Part 15 Subpart B Class B、KS C 9835、
KS C 9832 Class B、RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、
VCCI Class B

安全性

BSMI、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed.3、
IEC/EN 62368-1、KC-Mark、NOM-019、
RCM AS/NZS 62368.1:2022

環境

EN 50564、EN 62623

1. 記載されている対応の設定はハードウェアデコーダをオフにした状態でテストされました。
2. 1台の4Kモニターと1台の1440pモニターに対応。15fpsの場合、2台の4Kモニターに対応。

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応
FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)
セキュアブート

文書作成

Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ソフトウェア部品表 (SBOM)
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024
内蔵オペレーティングシステムのリカバリあり

動作温度

-5°C～45°C (-41 ° F～113 ° F)
湿度:20%～80% RH (結露不可)

保管条件

-40°C～65°C (-40 ° F～149 ° F)
湿度 :5～95% RH (結露不可)

寸法

324 x 154 x 293 mm (12.8 x 6.1 x 11.5 in)

重量

6.6 kg (13.2 lb)

付属品

壁面プラグ付き電源コード

オプションアクセサリー

Axisジョイスティックおよびコントロールボード
エンタープライズハードドライブ
その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

サービス

翌営業日オンサイトサポート
ハードドライブ返却不要サービス

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

輸出管理

本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

サステナビリティ

物質管理

EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照。

材料

本製品に使用されている使用済みプラスチック再生材の含有率: 67.3%
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、
axis.comでAXIS Camera Station Proのデータシートを
参照してください。

注目の機能

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。